

## 福岡県において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内48例目！！

### 【農場概要】

場所：福岡県糸島市（福岡県2例目）

飼養状況：約3.6万羽（肉用鶏）

### 【経緯】

12/25 死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査で陽性判明

12/26 遺伝子検査で疑似患畜であることを確認

- 野鳥発生状況：20道県126事例（12/23現在）

**飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします**

年末年始は人の出入国や移動が活発になることが見込まれ、また渡り鳥の飛来・滞在シーズンが続きます。引き続き、防疫対策の徹底をお願いします。

- 農場敷地内・鶏舎周辺（特に水場周辺）の消毒を毎日行う
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底  
※消毒を行う際は汚れを落とし、消毒薬は汚れたら交換  
（最低1日1回交換）
- 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底  
※長靴交換時、鶏舎内と外で使用する長靴の動線が混じわらないように注意
- 人・車両・物品の出入りの管理を徹底
- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 家畜の健康観察および異状の早期発見・早期通報の徹底

**異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！**

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。